

情報公開文書

第1.0版 2023年05月7日 作成

京都大学医学部附属病院・京都大学大学院医学研究科では、病気の診断や治療の向上を目指して、実際に診療を受けられた方の臨床情報を元に種々の研究を行っています。以下にその概要を記しますので、ご理解の程お願いいたします。

- (1) 研究の名称: 敵対的生成ネットワークを用いた低解像度MRIの高解像度化の研究
- (2) 本研究は京都大学大学院医学研究科・医学部及び医学部附属病院 医の倫理委員会の審査を受け、研究機関の長の許可を受けて実施しています。
- (3) 研究機関の名称、研究責任者の氏名: 京都大学大学院医学研究科 放射線医学講座(画像診断学・核医学)、中本裕士
- (4) 研究の目的・意義: 本研究では、低解像度画像である位置決め撮影画像に対してGANを用いることにより、高解像度の3D T1強調画像を生成し、放射線診断医による病変の有無の視覚的評価、萎縮などの形態評価、ソフトウェア解析において同様の結果が得られるかどうかを検討します。
- (5) 研究実施期間: 研究実施機関の長の許可日から5年
- (6) 対象となる試料・情報の取得期間: 2018年1月1日から2022年12月31日までに脳MRI撮影を行われた患者さん。
- (7) 試料・情報の利用目的・利用方法
MRI画像を抽出・仮名化(個人情報 を消去)して画像処理を行います。他の機関への提供は行いません。
- (8) 利用または提供する試料・情報の項目
MRI画像および撮像条件
性別、年齢、体重、家族歴、採血データ、過去の治療歴などの診療情報
- (9) 当該研究を実施する全ての共同研究機関の名称および研究責任者の職名・氏

名

本研究は京都大学医学研究科において実施します。

研究責任者 京都大学大学院医学研究科 放射線医学講座(画像診断学・核医学) 教授 中本 裕士

- (10) 試料・情報の管理について責任を有する者の所属・職位・氏名
京都大学大学院医学研究科 放射線医学講座(画像診断学・核医学) 准教授
伏見 育崇
- (11) 研究対象とならないことを希望する際にはご自身もしくは代理人の方が当科
に連絡をすれば、研究対象者が識別される試料・情報の利用または他の研究機
関への提供を停止します。
- (12) 他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内
において、研究計画書および研究の方法に関する資料の入手・閲覧が可能です。
(14)の窓口にお問い合わせください。
- (13) 研究資金・利益相反:この研究は、科学研究費補助金により実施します。特
定の企業からの資金提供は受けていません。利益相反については、京都大学利
益相反ポリシー、京都大学利益相反マネジメント規程に従い、京都大学臨床研
究利益相反審査委員会において適切に審査されています。
- (14) 研究対象者からの相談への対応・窓口:
1) 研究課題ごとの相談窓口
〒606-8507
京都市左京区聖護院川原町54
放射線診断科窓口(担当:伏見育崇)
電話:075-751-3760
E-mail:diag_rad@kuhp.kyoto-u.ac.jp
- 2) 京都大学の相談等窓口
京都大学医学部附属病院臨床研究相談窓口
電話:075-751-4748
E-mail:ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp